トラッカーマフラー（政府認証品） 取扱説明書

製品番号	04-02-0243 （シルバー）
	04-02-0244 （ブラック）

適応車種	Z125 PRO 型式 2BJ-BR125H (BR125H-A02621 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成 28 年排出ガス規制及び平成 22 年加速騒音認証制度を取得している為、一般公道で使用して頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎アルマイト製品は、経年変化により色褪せ等が発生する場合があります。又、サイレンサーの使用状況により、色褪が促進される可能性があります。
予めご了承下さい。
◎このマフラーはノーマル車両（メーカー出荷状態）で加速騒音認証制度を取得しております。
エンジンパーツ及び駆動系の変更車両等の法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道は走行出来ません。
◎並行輸入車両の Z125 PRO へ取り付けは可能ですが、一般公道での使用は出来ません。国内販売の上記型式にのみ認証制度を取得しております。

～特　徴～

○ Z125 PRO とのマッチングを考慮し、ショートトラッカースタイルでまとめ上げています。
○サイレンサー後部にアルミ削り出しエンドディッシュをボルトにて取り付け、カスタムイメージを高めます。
○静粛性の高いサイレンサー構造としています。
○エキゾーストパイプは SUS（ステンレス）材を使用し、耐食性、耐久性を向上させ、表面にはポリッシュバフ研磨を行い輝きと質感を持たせております。
○近接排気騒音 83db(A)

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
（火傷の原因となります。）
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車させる事を心掛けて下さい。
（歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）

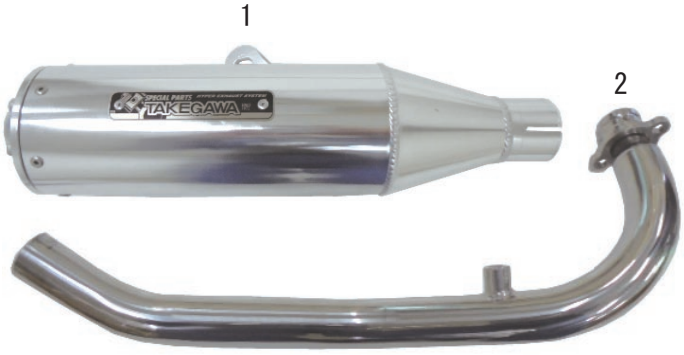
⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。（転倒につながる恐れがあります。）
■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等ご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	サイレンサー COMP.	1	――――――
2	パイプ COMP.	1	18200-BR2-T00
3	ステー 1	1	00-04-0130（ボルト付）
4	ステー 2	1	
5	バンド（44-47mm）	1	18373-T04-T00
6	マフラージョイントガスケット	1	00-04-0127
7	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0035（2ヶ入り）
8	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	1	00-00-0238（4ヶ入り）
9	ソケットキャップスクリュー 5x20	4	00-00-0439（3ヶ入り）

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

■取り付け要領　※記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

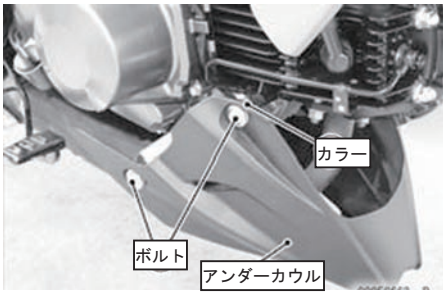
作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行っ下さい。

●純正マフラーの取り外し

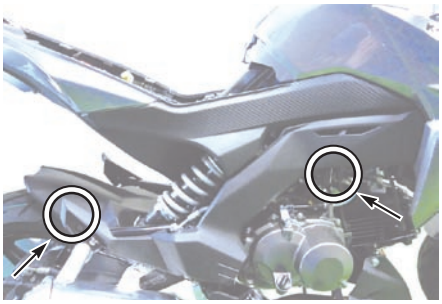
1. 作業に適した工具を用意します。

⚠ 注意：必ず冷間時であることを確認する事。

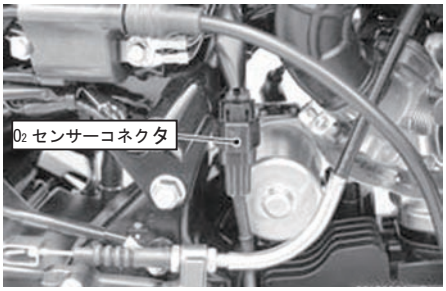
2. 純正サービスマニュアルを参照し、アンダーカウルを取り外します。



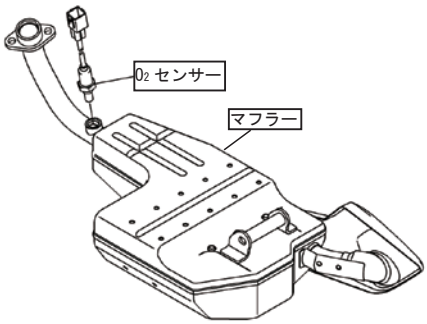
3. シートを外し、純正サービスマニュアルを参照し、右側のサイドフレームカバーを取り外します。



4. O_2 センサーコネクタの接続を外します。

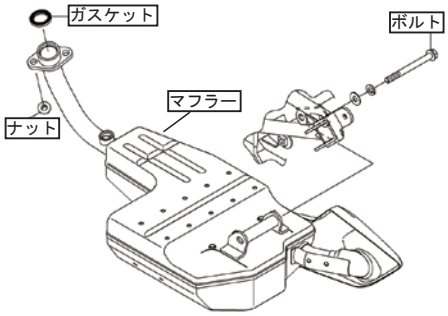


5. 純正マフラーから O_2 センサーを取り外します。



※ O_2 センサーの接続を外した状態でメインキーを ON にするとエンジンチェックランプが点灯してしまいます。O_2 センサーのコネクタを外し、メインキーを ON にしない様、注意して下さい。一旦点灯させた場合、純正サービスマニュアルの指示に従い、チェックランプの解除方法を行って頂く必要があります。

6. 純正サービスマニュアルを参照し、純正マフラーを取り外します。



7. エキゾーストポートから古いガスケットを取り外します。
8. キット内の新品のエキゾーストパイプガスケットをエキゾーストポートに取り付けます。

9. キットのパイプ COMP. をエキゾーストポート部に取り付けパイプ COMP. のフランジを純正ナットで仮締めします。

※エキゾーストスタッドボルトに焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
弊社製アルミスペシャル　品番：00-01-0001

■取り付け要領　※記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

10. キット内のステー1とステー2をフレームのステー部のパイプに抱き込む様に取り付け、キット内のソケットキャップスクリュー5x20を用いて仮締めします。

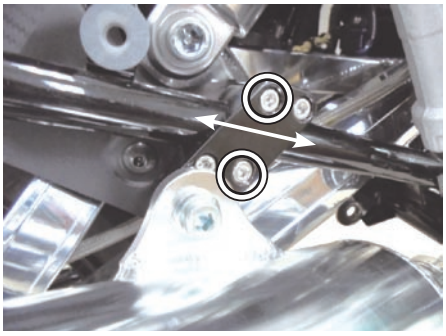
11. キットのサイレンサーCOMP. ジョイント部に、マフラージョイントガスケットを差し込みます。

12. サイレンサーCOMP. ジョイント部に、バンド（44-47mm）を仮付けします。

13. パイプCOMP. にサイレンサーCOMP. ジョイント部を差し込みます。

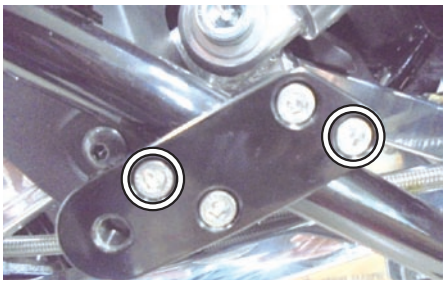
14. サイレンサーCOMP. ステーの穴と仮締めしたステー1のM8ネジ穴が合う様、ステー1の位置を調整し、フランジソケットキャップスクリュー8x20を用いて仮締めします。
マフラーに無理な力がかかっていない事を確認し、ステー1が動かない様、上下対角のソケットキャップスクリュー5x20を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：6N・m（0.6kgf・m）

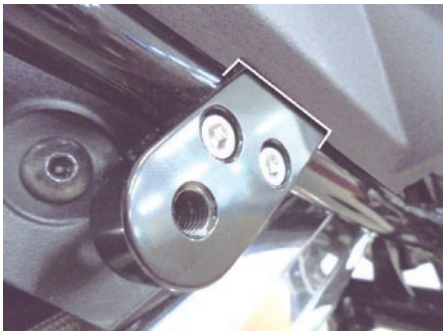


15. 一旦フランジソケットキャップスクリュー8x20を取り外し、サイレンサーCOMP. を取り外します。
16. ステー1の締め付けていないソケットキャップスクリュー5x20を均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：6N・m（0.6kgf・m）



17. 一旦取り外した、右側のサイドフレームカバーを取り付け、ステー1との干渉部を加工し、カット部分をヤスリ等で仕上げます。



18. 加工を行った右側のサイドフレームカバーを取り外しと逆手順で取り付けます。

19. 再度パイプCOMP. にサイレンサーCOMP. を差し込みます。

※耐熱ガスケット剤の塗布をお勧めします。
推奨耐熱ガスケット剤
スリーボンド：1207B 相当品
ロックタイト：5699　相当品

20. サイレンサーCOMP. ステーをキット内のフランジソケットキャップスクリュー8x20を用いて仮締めします。
21. エキゾーストポートフランジ部の純正ナット2個を均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
純正ナット
トルク：14.7N・m（1.5kgf・m）

22. サイレンサーCOMP. ステー部のフランジソケットキャップスクリュー8x20を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー
トルク：25.5N・m（2.6kgf・m）

■取り付け要領　※記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

23. サイレンサー COMP. ジョイント部の、バンド（44-47mm）を規定トルクまで締め付けます。

※バンドネジ部に焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
弊社製アルミスペシャル　品番：00-01-0001

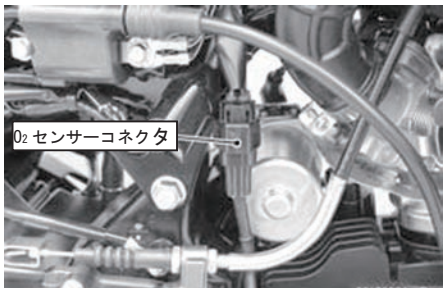
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：15N・m（1.5kgf・m）

24. サイレンサー COMP. ボス部に O_2 センサーを取り付け規定トルクまで締め付けます。

※焼き付き防止剤の塗布をお勧めします。
弊社製アルミスペシャル　品番：00-01-0001

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
O_2 センサー
トルク：20N・m（2.05kgf・m）

25. O_2 センサーコネクタを接続します。



26. O_2 センサーのハーネスを元と同じ様に取り回します。
27. マフラーに付着した汚れを拭き取ります。
28. 取り外した各パーツを、純正サービスマニュアルを参照し取り付けます。
29. サイレンサーのエンブレムプレート及び認証プレートの保護テープを剥がします。
30. エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させる事。

31. エンジンを停止させ、各部を再度規定トルクにて増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。